

7 こんな時どうする？ ～子供の事故～

(1) 誤飲 (ごいん) (誤って何かを飲み込んだ)

6か月を過ぎる頃から、赤ちゃんは何でも口に入れたがります。本来食べるものでないものを食べてしまうと中毒症状を起こしたり、のどに詰まらせたりして、重大な障害を起こしたり、命の危険性もあり注意が必要です。誤飲は6か月から2歳頃までの子供に多い事故の一つです。

また、誤飲の原因で最も多いのがたばこです。ついで洗剤類や薬です。危険と思われるものは子供の手が届かない所に置くようにしましょう。

医療機関救急受診のポイント

(救急外来を受診しましょう)

- ▶ 何を飲み込んだかわからない
- ▶ 名前を呼んでも子どもの反応がない(意識がない)
- ▶ けいれん・ひきつけをおこした
- ▶ 飲み込んだもので口のまわりがただれている
- ▶ 飲み込んでからよだれがたくさん出てきた
- ▶ 嘔吐を繰り返す
- ▶ 急に咳き込みだした
- ▶ 元気がなくいつもと様子が違う
- ▶ 飲み込んだ物が何かわかれば別表(誤飲の応急処置)を参考に応急処置をして医療機関を受診

(注)医療機関を受診する際は、
①飲み込んだ物が入っていた容器
②散らばっている薬など飲み込んだと思われる物
③吐いたもの
などを持参しましょう

家庭での対処方法のポイント (Q & A)

Q 1 何かを飲み込んだと気付いた時まず何をすればいいの？

①誤飲したときの応急処置

- 1 まず何を飲み込んだのか落ち着いて確認しましょう
- 2 どれくらいの量を飲み込んだか確認しましょう
- 3 子供の状態を確認しましょう
- 4 吐かせてはいけないものや牛乳を飲ませてはいけないものがあるので、かかりつけ医や「中毒110番」などに飲み込んだものについて電話連絡して確認しましょう



誤飲の応急処置



		水を 飲ませる	牛乳を 飲ませる	吐かせる	備 考
たばこ		×	×	○	水に浸っていたたばこや、灰皿の水を飲んだ場合はすぐ受診
合成洗剤 ・洗淨剤	酸性・アルカリ性	○	○	×	牛乳や卵白を飲ませてすぐ受診
	弱酸性・中性・弱アルカリ性	○	○	○	症状があれば受診、大量に飲んだ場合は、できれば吐かせて受診
漂白剤		○	○	×	牛乳や卵白を飲ませてすぐ受診
防虫剤	ナフタリン	○	×	○	ほんの少量をかじったりなめたりした場合は水を飲ませて様子を見る しょうのうは吐かせない
	しょうのう	○	×	×	
灯油・ベンジン・ガソリン		×	×	×	飲んだ場合は、吐かせずにすぐ受診 なめた程度なら1日くらい様子を見て異常があれば受診
化粧水・クリーム・口紅など		○	○	○	水分をとらせて様子を見ますが、カンフル含有の商品は吐かせたり牛乳を飲ませたりせず、すぐ受診
マニキュア・除光液		×	×	×	少量でも飲んだ場合は吐かせず、すぐ受診
ゴキブリとり（ホウ酸団子）		○	○	○	なめた程度なら様子を見る 大量に食べた場合は水か牛乳を飲ませてできれば吐かせてから受診
ボタン電池		—	—	—	すぐに受診

公益財団法人日本中毒情報センター

ホームページアドレス <https://www.j-poison-ic.jp>

中毒110番

■一般専用電話（情報提供料：無料）

大阪 072-727-2499

つくば 029-852-9999

365日 24時間

365日 午前9時～午後9時

■たばこ誤飲事故専用電話（情報提供料：無料、自動音声応答による一般向け情報提供）

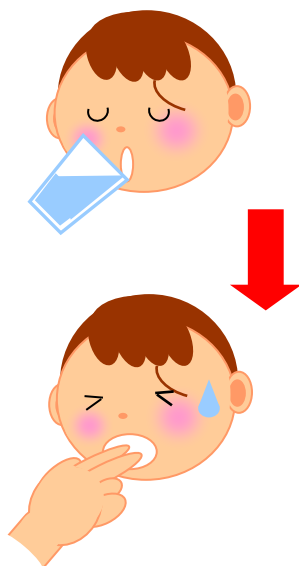
072-726-9922

365日 24時間

【相談する時のポイント】

- ①子どもの年齢
- ②いつ飲んだか
- ③何を飲んだか
- ④どれくらい飲んだか
- ⑤現在の子どもの様子

②吐かせ方



- コップ1～2杯の水を飲ませる。
飲まないときは、鼻をつまんで口を開かせその間に飲ませる。

- 大人の指を子供の口に入れ、舌のつけ根を強く押して吐かせる。後ろ向きに抱いて一方の手で胃の辺りを押してもよい。吐かせたら急いで病院へ連れて行く。

※完全に吐いたと思って、必ず医師の診断、またはアドバイスを早めに受けましょう。

※飲んだものが入っていた容器、散らばっている薬、吐いたものなどは医師に見せましょう。

こんなときは吐かせないで！

- ①誤飲したものがわからないとき
- ②口の周りがただれているとき
- ③よだれがたくさん出るとき
- ④意識のないとき
- ⑤けいれんしているとき

③のどにものがつまったときの吐かせ方

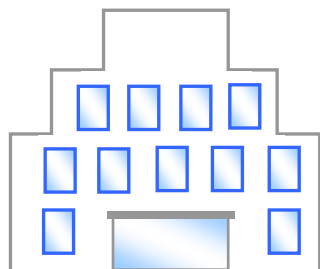
口の中に入っているものを指でかき出す



気道がふさがれて、呼吸が弱くなってきたときは、ひざの上にうつぶせに抱き、肩甲骨の間を4回くらいたたく。乳児の場合は逆さにしてもよい。



取れないときは急いで病院に行く



呼吸が止まっている場合は、直ちに心肺蘇生法を行う（人工呼吸や心臓マッサージ）

Q 2 たばこを食べてしまったらどうすればいいですか？

まず、吐かせます。2cm以上食べていなければ、さほど心配ないでしょう。かかりつけ医に電話で相談してください。

中毒110番ではたばこ専用電話（072-726-9922）も設けています。

ただし、水に浸したたばこを食べたり、灰皿の水を飲んだ場合は、ニコチン中毒を起こす場合がありますので、このような場合はすぐに医療機関を受診しましょう。

まず、落ち着いて！
あわてずに対処しま
しょう。

Q：お子さんの年齢は？
Q：何を、いつ、どれくらい
飲みましたか？
Q：お子さんの様子は？

